

東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 投稿規定

投稿資格；著者ならびに共著者は原則として本研究会の会員であり、年会費が完納されていること。

投稿内容；東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会発表論文あるいはストーマリハビリテーションに関連する原著論文

論文の様式；1) 論文の様式

1. 和文の題名・所属・著者名
2. 英文の題名・所属・著者名
3. 和文抄録・英文抄録：200語以内で3語以内の索引用語（Key words）をつける。
Wスペースにて印字
4. 本文：序章を「はじめに」、終章を「おわりに」とし、その間の各章はそれぞれⅠ.研究目的、Ⅱ.研究対象、Ⅲ.研究方法、Ⅳ.研究結果、Ⅴ.考察等とし、章番号を符して統一する。
5. 文献（詳細は別記参照）
6. 図・表・写真（詳細は別記参照）以上の順に400字詰め横書きB5原稿用紙30枚以内（文献、図・表・写真を含む、ただしそのうち図・表・写真は合計15枚以内とする）にまとめる（刷上り6頁以内とする）。

原稿の様式；1) 原稿は横書きB5版400字詰め原稿用紙あるいは20字×20行書式を用いる。
(wordとpdfを事務局メールアドレス宛に送信)

- 2) 現代かなづかいに従い、医学用語を除き常用漢字とする。
- 3) 度量衡はCGS単位に限る。
- 4) 外国人名、薬品名などの科学用語は原語を用いる。
大文字は固有名詞、ドイツ語名詞の頭文字にかぎる。
- 5) 論文にしばしばくり返される語には略語を用いて差支えないが、初出のときは完全な用語を用い、以下に略語を使用することを明記する。

文 献；1) 文献は本文中に付した引用番号順に配列する。

- 2) 著者名は3名までは明記し、それ以上は、他 又は et alとする。
- 3) 誌名略記は、医学中央雑誌刊行会、医学中央雑誌収載誌目録略名表およびIndex medicusに準ずる。

4) 文献の記載順序

イ. 雑誌

引用番号) 著者名：題名，雑誌名 巻(号)：頁～頁，発行西暦年号

(例) 1) 中里博昭，山田栄吉，加藤知行ほか：ストーマリハビリテーション，癌治療・今日と明日6(6)：25～28, 1984

2) Jackson B.S.：The growing role of nurses in enterostomal therapy, Semin. Oncol. 7(1)：48～50, 1980

ロ. 単行本

a：引用番号) 著者名：書名，(巻)，(版)，発行所，西暦年号，頁～頁 ()
内は必要のあるときのみ記載。

(例) 3) 阪本恵子：ストーマケア，第1版，医学書院，1985，p80～90

4) Shipes E.A., Lehr S.T.：Sexual counseling for ostomates, Springfield, Thomas, 1980, p19～29

b：引用番号) 著者名，分担項目名，編者名，書名，(巻)，(版)，発行地，

発行所、西暦年号、頁～頁（和文以外のものでは編者名と書名、巻、版を逆の順とする）。

- (例) 5) 安富正幸：序論1. ストーマケアの歴史、ストーマリハビリテーション講習会実行委員会
編集、ストーマケア・基礎と実際、初版、東京、金原出版、1985,p1～3
- 6) Dorothy B., Smith R.N. : Rehabilitation of the cancer patient with an ostomy. Edited by A.E. Gunn. New York, Raven Press, 1984, p101～120

図、表、写真：1) 図、表、写真は合計15枚以内（それぞれ1枚が原稿用紙1枚に相当）とする。
2) 図は最下段、表は最上段に簡潔な説明を付記する。説明用語は原則として和文に統一する。
3) 図の大きさは、2L版（12.7cm×17.8cm）とし、黒色で明瞭に画く。
4) 写真、オッシログラフなどは2L版とし、印刷可能な明瞭なものに限る。
5) 写真は白黒とする。カラー印刷を希望する場合はその旨を明記すること。
（ただし実費著者負担）。

掲 載 料：1) 研究会発表論文は無料。
2) 原著は有料とする。1頁（400字詰原稿用紙5枚）5,000円とする。ただし、投稿規定枚数を越えることはできない。
3) トレーシング、または特殊な印刷技術を要する場合（カラーを含む）の実費は著者負担とする。

執筆要項の改正：執筆要項は改正することがある。

原稿の提出：発表原稿は1. 本文 2. 演題名等記入用紙を以下のメールアドレス宛に送信すること。
投稿論文は1. 本文 2. 連絡先（氏名、住所、TEL）を以下のメールアドレス宛に送信すること。

東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会事務局
shouge@aichi-cc.jp

著作権の取扱い：当研究会では、第三者による記事の無断転載等がおこなわれないように、著者より印刷物・電子情報・電子情報媒体物の著作権の譲渡を受けて管理します。下記事項を確認のうえご了承ください。

1. 投稿された論文の著作権は東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会に属する。
2. 著者自身が、自分の記事・論文等の全文または一部を複製、翻訳・翻案などの形で利用する場合（電子情報・電子情報媒体物のものを含む）、あるいはネットワーク上で公開する場合、当研究会ではこれに対して原則的に異議申し立てをしない。ただし、著者自身でも、全文を複製の形で他の著作物に利用する場合に限り、事前に当研究会へ文書で申し出て了解を得る必要がある。
3. 第三者から記事・論文等（電子情報・電子情報媒体物のものを含む）の複製あるいは転載に関する許諾の要請があり、当研究会において必要と認めた場合は、著者に代わって許諾をすることがある。

万一、本原稿についてすでに他団体に著作権を譲渡してある場合はご連絡ください。